

京都景観フォーラム 新型コロナウイルス感染症マニュアル 屋内でのイベントや会議、講座等開催時のチェックシート

検討

- イベント等の規模を把握し、十分に3密が回避できる広さや設備のある会場を選ぶ。
- 講師や担当者等が体調不良を訴えたり、濃厚接触者とみなされたれたりして、中止となる際の延期や払い戻し等の措置を予め規定する。

広報

- 下記の例を元に、対策について明記した案内を作成する。

(例)

新型コロナ感染症対策について

1. 広めの席配置と、換気を行います。
2. 当日、体調不良の方は、ご参加いただけません。また、受付にて、37.5℃以上の発熱が確認された場合にも、入場をお断りいたします。
3. 参加者同士で会話をさせていただくため、必ずマスクの着用をお願いいたします。グループワークの際は、不織布マスクの着用を推奨しております。当日お持ちでない方には、窓口でお渡ししますので、お申し出ください。
4. アルコール消毒液を設置しますので、ご利用ください。

準備

- 名簿（体温チェック欄をつける）
- 体温計
- 不織布マスク
- マスク着用お願いのためのシート
- サーキュレーター
- アルコール消毒液
- 講師用透明マスク、不織布マスク

セッティング

- 十分な空間の確保
- サーキュレーターの設置
- 受付

事後

- 当該事業において、現場に居た者の感染が判明した場合には、「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対応マニュアル“5.2（従事者等が感染した場合）”」により対応する。